

金指祐樹市長の 令和8年度 施政方針

「笑顔とにぎわいに満ちた富士市」の 実現に向けた始まりの年

市長は、市議会2月定例会で、1期4年の市政運営の基本姿勢と
施策の大要を盛り込んだ「施政方針」を発表しました。

今回は、その基本姿勢と施政方針の主要事業を紹介します。



問合せ／企画課 ☎ 0545-55-2718 ㊚ 0545-53-6669
✉ so-kikaku@div.city.fuji.shizuoka.jp

▲詳しくは
こちら

子どもからシニアまで、全世代の人が安心できる「笑顔とにぎわいに満ちた富士市」となるよう、「住んでよかった」「故郷へ戻り暮らしたい」と思えるまちづくりに尽力していきます



市政運営の基本姿勢

1

「民間目線」による 結果重視の市政運営

民間目線により、前例主義や形式主義などの障害を突破し、コスト意識とスピード感を持った「稼げる市NO.1」を目指します。

職員一人一人が変化を恐れず、自らの考えでよい仕事をしたいと行動する姿勢を重視するとともに、市長自らによる「トップセールス」を行います。

また、まちを動かす主役であり、まちの活力を生み出す「人」を呼び込むため、定住、交流、U・J・ターンなどに積極的に取り組みます。



▲龍巖淵の桜

2

「IT世代目線」による 徹底した変革

デジタル技術を活用し、市民が窓口に行く手間や待ち時間を削減することで、「待たせない・迷わせない」より便利な住民サービスの実現を目指します。

また、職員の働き方改革を進め生産性を向上させるとともに、データ活用をさらに進め、政策立案の高度化を進めます。

さらに、市内中小企業へのAI導入を支援するなど、既存産業の競争力を伸ばし、持続可能な富士市を築くための新たな産業を創出します。

3

「市民目線」に立った 未来への投資

「子育てしやすいまち」を目指し、子育て世代の負担軽減に努めるほか、「わくわくするまち」を目指して大規模集客施設の誘致に向けた取組を行います。

また、観光の目的化に向けて観光エリアの活性化を図ります。さらに、安全・安心に暮らせるまちを目指した取組を進めます。



市民課窓口



北西部児童館

施策の概要

※太字表記は新規事業です。

1

安心できる暮らし しを守るまち

【危機管理】

・災害時の子ども支援体制構築に向けた研修会の開催、民間団体等との連携推進

- ・沖田・江尾・大野新田・前田・松岡・田子浦地区の浸水対策を実施
- ・富士早川や下堀などの河川改修
- ・水口地区などの急傾斜地崩壊対策の推進



改修後の河川の様子

【消防・救急・救助】

- ・消防本部を警防本部兼用拠点として整備
- ・常備消防における水槽付消防ポンプ自動車や高規格救急自動車の更新
- ・消防団第10分団への多機能型消防自動車の導入

【市民安全】

- ・通学路防犯カメラ設置費補助金の拡充及び維持管理費などへの補助
- ・駅や公園などへ街頭防犯カメラを設置

【市民活躍】

- ・今泉・広見・富士南の各地区まちづくりセンターへの指定管理者制度の導入
- ・リニューアールをしている原田まちづくりセンターの供用開始
- ・女性のデジタル人材の育成

2

次代を担うひとを育むまち

【子育て】

- ・子ども医療費助成を拡充し、10月から通院時の自己負担金を廃止
- ・ファミリー・サポート・センターの提供会員に対する助成制度の創設
- ・公立・民間保育所などにおける給食費の保護者負担額を据置
- ・プレコンセプションケア健康診査事業の実施医療機関を拡大

【子ども・若者】

- ・屋内の子どもの遊び場の創出
- ・大学生などのフィールドワークに対する支援の拡充
- ・県内の市町では初となるユースクリニックの開設



フィールドワークの様子

【学校教育】

- ・「小中学校適正規模・適正配置基本方針」の改定
- ・小学校2校、中学校1校への通級指導教室の設置
- ・全小中学校で、低学年が使用するトイレの洋式化の実施
- ・スクールソーシャルワーカー、特別支援学級サポート員、外国人児童生徒支援員などの配置
- ・部活動の地域展開に当たり、指導者資格取得を支援する補助金制度の創設

【社会教育】

- ・国指定史跡「浅間古墳」の発掘調査への着手
- ・西図書館に新たな公衆無線LANを整備

【市民スポーツ・市民文化】

- ・富士マリンプールの安全確保工事の実施と、将来の在り方の検討
- ・富士見台地区に「歩く健康づくり一万歩コース」新コースの設置



富士マリンプール

3

支え合い健やかに過ごせるまち

【医療】

- ・新病院開院に向けた設計施工者の選定と、基本設計への着手
- ・中央病院の経営改善と、救急医療体制の強化
- ・医療人材の確保に向けた、医師派遣大学との連携の強化

【保健】

- ・妊婦を対象とする「RSウイルス母子免疫ワクチン」の定期接種を実施
- ・乳幼児健康診査の実施



5歳児健診

【包括的支援】

- ・外国籍介護職員に対する介護福祉士資格の取得に向けた学習支援
- ・困難な問題を抱える女性への支援
- ・難聴高齢者に対する補聴器購入費用の助成事業開始
- ・慰霊碑などの安全点検を実施

【地域福祉】

- ・「第6次富士市地域福祉計画」の策定
- ・「第二次ユニバーサル就労推進基本計画」の策定

4

豊かな環境を保ち継承するまち

【地球環境】

- ・環境アドバイザーや市職員などを対象とした、省エネ診断士育成研修の開催
- ・ゼロカーボンチャレンジ補助金の拡充

【自然・生活環境】

- ・災害時におけるペット同行避難の周知啓発
- ・富士山麓ブナ林創造事業の実施
- ・生活環境保全に向けた工場や事業所への指導・啓発



富士山麓ブナ林創造事業

【循環型社会】

- ・フードシェアリングアプリ「タベスケ」の導入

【水利用】

- ・富士川・松野地区をモデル地区としたスマート水道メーター検証の実施
- ・簡易水道の市営化、または市水道への統合の推進
- ・上下水道施設の老朽更新や耐震化などの推進

5

活力を創り 高めるまち

【ものづくり産業】

- ・ビジネスマッチングや若者の来場支援を拡充した「ものづくり力交流フェア」の開催
- ・富士山フロン



ものづくり力交流フェア

ト工業団地第3期の整備に向けた計画地の用地取得

- ・県と共催で「ふじのくにセルロース循環経済国際展示会」を開催

【商業・流通・サービス産業】

- ・田子の浦港のプロムナードゾーンにおける飲食店開設の支援

- ・開港60周年を記念した帆船

海王丸の特別寄港などを実施

- ・富士駅周辺地区・吉原地区でのシールラリーの開催



田子の浦港フォトスポット

【農林水産業】

- ・市内茶業者に対する品種転換や資材導入を支援する補助制度の創設

- ・民間企業からの専門的な人材と連携し、富士市産木材の営業活動を実施
- ・移動型おもちゃ美術館「木育キャラバン」の実施

【中小企業等振興】

- ・伴走型アクセラレーション支援などのスタートアップ支援施策の推進
- ・企業のAI導入やデジタル人材育成を支援する補助金の創設
- ・エンカール消費を学ぶ、小中学生向けの社会体験型キャリア教育事業の展開

- ・魅力ある職場環境づくり支援補助金の創設

- ・中小企業等奨学金返還支援補助金（人材アシストU-30）の拡充

6

魅力を活かし人 と人を繋ぐまち

【観光】

- ・全国工場夜景サミットの開催
- ・煙突ライトアップなどの実施
- ・アニメ「超かぐや姫」と連携したプロモーションの実施
- ・地域周遊音声ガイドマップの充実



工場夜景と岳南電車

【シティプロモーション】

- ・シティプロモーション大使「さもにゃん」と人気キャラクターのコラボ事業を展開
- ・まちの魅力発見バスツアーの開催
- ・県外就業若者Uターン支援奨励金制度の創設
- ・高校生議会の開催



バスツアーの様子

【交流】

- ・米国オーシャンサイド市姉妹都市提携35周年記念式典の開催
- ・第20回アジア競技大会及び第5回アジアパラ競技大会に出場するサウジアラビア選手団との交流
- ・スイス連邦へのジュニアスイマーの派遣
- ・スポーツコミッションによる大会や合宿などの誘致
- ・富士山サイクルロードレースの開催
- ・富士山の景観を生かしたサイクルツーリズムの推進



レンタサイクルによる観光

7

快適な暮らしを 続けられるまち

【市街地形成】

- ・「新富士駅南口周辺都市機能形成基本計画」の策定
- ・「富士市用途地域等再検証ガイドライン」の策定

- ・富士駅北口再整備事業の推進



北口再整備事業全体イメージ

【交通・道路】

- ・新富士駅・富士駅・田子の浦港を結ぶ自動運転バスの実証運行
- ・AIオンデマンドバス「のーとひまわり」の利便性向上に向けた支援の実施
- ・自転車利用者が、安全・安心で快適に走行できる環境の整備
- ・幹線道路の整備推進

【景観・公園・住宅】

- ・富士川右岸緑地の野球場の拡張整備
- ・都市公園への民間活力導入に向けた基本方針の策定
- ・中央公園の子どもの水遊び場整備
- ・「富士市営住宅再編計画」の策定